

---

# アタシの望

愛莉

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

アタシの望

### 【Nコード】

N6380D

### 【作者名】

愛莉

### 【あらすじ】

何故アタシはココにいるんだろう…何のために生まれてきたのだろう…アタシってこの世界にいていいのかな…アタシがこの世にいる価値って…何？？全てはこの日から始まったんだ。

## 第一章 ハブ

### 第一章 ハブ

『おはよー』

「…」

『えー！？シカトツ（笑）』

「…」

このときは、みんなフザケてるんだなつてに思いながら自分の席に着こうとしたの。

そしてイスに座ろうとイスを引いたらイスの座面に手紙が置いてあったんだ。何これ？？って思っ中を見てみたら…

「知ってた？？千葉には本当の友達がいらないんだよ。なのに自分が人気者だと思い込んで…」（笑）バカだね。」

って書いてあったんだ。昨日までめちゃくちゃ仲良かった真由たちがそんなこと思っていたなんて………したら真由たちがこっちに來てこう言ったの。

「もしかして、被害者だと思ってる？？もしそうだったら困るわ…」

（笑）だって、あんたは加害者だもん。被害者はウチらだし（笑）」

『…』

「まあ精々ハブ生活を楽しみな」

真由たちはこう言い残して去っていったの。

アタシなんかしたかな…、色々考えてみたけど心当たりがない。だからアタシは真由たちに聞いてみたの。もしかしたら何か気にさわる事でもした？？ってね。そしたら

「自分自身でどう思う訳？？あんたは何もしてないよ。ただ単にウチらが遊んでるだけ。（笑）」

『…』

「あつ！そうだ。これからウチらに話しかけるのは一日3回までね。」

耳障りだから。(笑)」

こんな感じで中1の2学期からアタシのハブ生活が始まったんだ。もしもアタシが真由たちに何か悪いことやヒドイことをして嫌われたりしたんだったら、まだ望みがあるけど、ただ単に真由たちが遊んでるだけならアタシが頑張ったって意味ないよね…。

だけどお父さんやお母さんに言えなかった。恥ずかしいもん。虐められてるなんて、言えるわけないじゃん。だから凄く孤独だった。この時アタシが思ったコト。

何故あたしはココにいるんだろう…

何のために生まれてきたのだろう…

アタシってこの世界にいていいのかな…

アタシがこの世にいる価値って…何??

こんなコトを思ってる自分が恥ずかしかった。けどこれ以外考えられるコトなんて一つもなかったの…。

## 第二章 恋愛

### 第二章 恋愛

週末に真由からメールが来た。

「今から遊びに行ってもいいかな??」

アタシは、もしかしたら真由たちが謝りに来るのかなって少し期待してたんだ。だから返事でいいよって送っただけど、そのあと返事が来なくて、しかも、その日に真由は遊びに来なかった。

次の日学校に行ったら真由が

「あれえ!?!もしかして昨日のメール本気でとっちゃったりとかした??(笑)」

アタシはバカにされるのが嫌でウソついた。

「なわけないじゃん。試してみただけだし。ってか、アタシのメール本気でとっちゃったんだ!!(笑)マジどんだけだし。」

って逆にカマをかけてみたの。そしたら

「最悪。何コイツ」

って言われちゃった。真由ったらこうゆうコトには頭いいんだよね。アタシはこれ以上話していても切りがないと思ったからシカトしちゃった。(笑)そしたらこれ以上話しかけてこなくなった。

この日の3時間目の授業は班を作って班のメンバーと一つの新聞を作るっていう課題だったんだけど、まさかアタシを誘ってくれる人なんか1人もいないから、クラスの中心的グループの男子に頼んで男子グループに入れてもらった。そしたら真由の仲間で最近ちょっと折り合いが悪かった亜美にこう言われたの。

「ハブちゃん。あんたさあ、どれだけ好きなのお??ウチらもビツクリしちゃうんだけどお…。まあ所詮ハブだけど。(笑)」

さすがにこれにはムカついて、勝手にビクリしてるよ性格ブス！  
！って思っちゃった。そしたらアタシが前から気になってる唯斗が  
「大丈夫か！？何かあった??」

って心配してくれた。やっぱ惚れるわぁ…。ってか男子って女子の  
事情とか何にも知らないのね。アタシにできるコト…。それは男子  
を味方に付けるコトだよな。…アタシにそんなコトできるかなぁ（  
泣）。まあ頑張るぞッ！！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6380d/>

---

アタシの望

2010年12月21日21時38分発行